

1. 授業の概要(ねらい)

当演習では、金融論、国際金融論に関する分野で、大学院の履修生それぞれの研究テーマに基づいて研究を深め、修士に相応しい力量を身につけることを狙いとする。

2. 授業の到達目標

修士論文の完成を到達目標とする。

3. 成績評価の方法および基準

修士論文の作成過程で、研究テーマの選択、研究テーマに関係する参考文献の理解と整理、研究論文の作成に関するテーマへの問題意識と独創性などを評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

研究テーマに対応した学術論文等を紹介する。

5. 準備学修の内容

日頃から研究テーマに関するニュースに関心を持ち資料収集しておくこと。常に論文の構成や問題の所在、解決方法などを考えつつ、論文を通してどんな提言をするか考えておくこと。

6. その他履修上の注意事項

論文の作成に際しては作成のルールを守ること。特に、論文作成において剽窃関連には注意すること。

7. 授業内容

- | | |
|--------|------------------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション |
| 【第2回】 | 修士論文の作成に向けての研究テーマの絞り込み |
| 【第3回】 | 修士論文の作成に向けての研究テーマの絞り込み |
| 【第4回】 | 修士論文の研究テーマの決定 |
| 【第5回】 | 修士論文についての執筆の枠組みの検討と参考文献の読み込み |
| 【第6回】 | 修士論文についての執筆の枠組みの検討と参考文献の読み込み |
| 【第7回】 | 修士論文についての執筆の枠組みの検討と参考文献の読み込み |
| 【第8回】 | 修士論文についての執筆の枠組みの検討と参考文献の読み込み |
| 【第9回】 | 修士論文についての執筆の枠組みの検討と参考文献の読み込み |
| 【第10回】 | 修士論文についての執筆の枠組みの検討と参考文献の読み込み |
| 【第11回】 | 修士論文についての執筆と参考文献の更なる読み込みと整理 |
| 【第12回】 | 修士論文についての執筆と参考文献の更なる読み込みと整理 |
| 【第13回】 | 修士論文についての執筆と参考文献の更なる読み込みと整理 |
| 【第14回】 | 修士論文についての執筆と参考文献の更なる読み込みと整理 |
| 【第15回】 | 修士論文についての執筆と参考文献の更なる読み込みと整理 |
| 【第16回】 | 修士論文の執筆度合いの発表 |
| 【第17回】 | 修士論文の執筆に向けてのアドバイス |
| 【第18回】 | 修士論文の第1回の原稿の完成 |
| 【第19回】 | 修士論文の見直しと修正 |
| 【第20回】 | 修士論文の見直しと修正 |
| 【第21回】 | 修士論文の見直しと修正 |
| 【第22回】 | 修士論文の第2回の原稿の完成 |
| 【第23回】 | 修士論文の見直しと修正 |
| 【第24回】 | 修士論文の見直しと修正 |
| 【第25回】 | 修士論文の最終原稿の完成 |
| 【第26回】 | 修士論文の最終原稿の見直し |
| 【第27回】 | 修士論文の最終原稿の見直し |
| 【第28回】 | 修士論文、研究成果の発表 |
| 【第29回】 | 修士論文、研究成果の調整 |
| 【第30回】 | 修士論文の完成 |